



希 望

いのちのバトン

NO 1

『骨髓バンク命のアサガオにいがた』設立総会

会長 丹後 まみこ

当会設立にあたりご挨拶申し上げます。平成20年12月1日・燕市吉田公民館に於いて、40数名立ち合いの中、当会は設立しました。

1989年(平成元年)公的骨髓バンク設立を訴える「新潟骨髓バンク推進連絡会議」が旧西蒲・吉田町で発足。

1991年(平成3年)(財)骨髓移植推進財団設立。1992年(平成4年)「にいがた・骨髓バンクを育てる会」に組織変更し、新潟県内においてドナー登録事業の支援・普及啓発、患者家族の支援を行ってきました。2008年(平成20年)全国ドナー登録目標30万人達成等から「育てる会」は年度末で解散を決定。現在、骨髓バンクの患者登録者の9割以上はドナー候補者が1人以上見つかっていますが、実際の提供率は6割にとどまっています。「すべての患者さんが希望した時に骨髓の提供を受けられ、治療を無事に終え社会復帰できる」そんな社会の実現の為に胎内・燕支部は運動の継続が必要と考えこの日を迎えました。皆さんやさしさと勇気の心をつなげましょう。ご支援宜しくお願いします。



【総会に出席して】 布施 卓雄

平成20年12月から従来での活動を新たに「骨髓バンク 命のアサガオにいがた」に移行した。一般の人がより分かりやすくドナーになれることを手助けしたい。そんな思いでこの会は設立に至った。私が療養中に読んだ『電池が切れるまで』という本の中で「命はとても大切だ。人間が生きるための電池みたいだ(中略)だから私は命が疲れたと言うまで、精一杯生きよう」と書かれたくだりがある。私はこの本のように精一杯生きて電池切れになる前により多くのドナーに会えるようにしたい。後日、本会の設立が新聞に載っていたことを和歌山の15歳の病友からメールで教えてもらった。その後その彼女から今年の高校受験で志望校に無事に合格できたという嬉しい連絡がきた。このように生きていれば明日がみえる。「骨髓バンク命のアサガオにいがた」が患者とドナーをつなぐことで、白血病による病死がゼロになる日が来ることを切に願う。

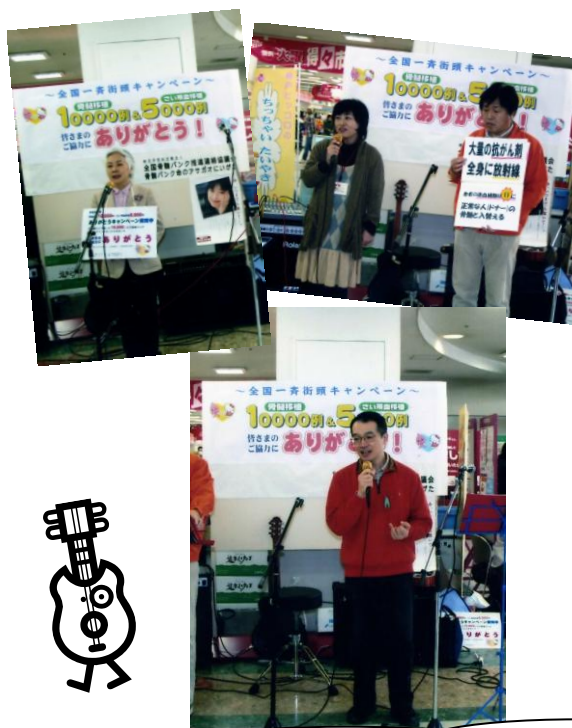


骨髓移植10,000例臍帯血移植5,000例ありがとうキャンペーン

全国一斉街頭キャンペーン

霧島 未来

「骨髓バンク命のアサガオにいがた」の仲間に入れていただいて、初仕事が「ありがとうキャンペーン」でした。現在、9割の患者さんに対してドナーが見つかると言われていますが、実際、移植まで辿り着くのが6割。まだまだドナーが足りません。ありがとうキャンペーンでは、ご来場の皆さんに私達の演奏を聴いて頂きながら、この切実な問題をお伝え出来たのではないかと思います。今後も、小さな活動が身を結ぶと信じて、アサガオの皆さんや、参加アーティストの仲間達と共に、呼びかけを続けていきたいと思っています。



伊藤 秀子

2月11日、県央サティに「ありがとうキャンペーン」と登録説明会がありました。命を助けて貰った人、助けてあげた人のメッセージがあり、そしておじんバンドが会場を明るく和ませてくれました。私は大岩和子さんと登録に関心をもって下さる方に説明をする役目でした。入口付近では、チラシを配って宣伝活動をするバンクの仲間がいました。ドナーになって人の命を救いたいと思う人には本当に頭が下がります。知らない人のために休暇をとって入院して骨髓液を提供して下さい。30万人のドナーさんがいても年令や、健康状態、家族の反対などで4割ほどキャンセルがあるそうです。だから私達はまだまだこの運動をやめるわけにはいかないのです。

いのちを救う、白血病の人達に生きる希望を与える。こんな素晴らしいお仕事のほんの一端をお手伝いできることに誇りと喜びを痛感しております。

イエロー・レシートキャンペーン 土田 和枝

今年3月から毎月1回11日に、デパートイオングループで活動を行っている、イエロー・レシートキャンペーンに私達骨髓バンク命のアサガオにいがたも、県央 SATY で初参加させて頂きました。私自身もそうでしたが、まだこの事業を知らないお客様も居ると思います。この日に買い物をしたレシートの全額の1%が、用意された NPO 法人、福祉事業団体の各 BOX にレシートを投入する事によって各団体に寄付されるしくみになっております。どの団体を応援するかは、お客様の自由なのですが、当日はバンクの BOX にも多くのレシートが入り、とても感謝しております。私も白血病で息子を亡くし1年が過ぎましたが、ボランティア活動に参加させて頂ける事は、息子が与えてくれたのだと思っています。これからもバンクの役に立てる様々なバンク活動に参加し協力させて頂きたいと思っています。

骨髄移植10,000例臍帯血移植5,000例ありがとうキャンペーン

全国記念植樹祭

佐藤 節子

4月30日記念植樹会は、初めての地元企業新発田市(株)菊水酒造さんのご協力で開催することが出来ました。当日は爽やかな春の風が吹く林の中で、骨髄バンク命のアサガオにいがた支援音楽隊によるロック演奏で始まりました。来賓の新潟県や新発田市から御祝辞、日赤から祝電を頂き、ドナーさん、元患者さんのメッセージの後、記念植樹を行いました。福緑寿という八重桜。この桜が大きくなり、沢山の花を付けると共に多くの患者さんが生きるチャンスを得られることを願うものです。「ありがとうキャンペーン」は、沖縄から北海道まで、これまで協力して下さった全ての人に感謝し、1人でも多くの患者さんへの社会復帰を祈りつつ、移植の機会を待っている患者さんへの応援メッセージを発信するものです。今回司会という大役をうまく出来るか、とても不安でしたが、ステキな景色と感動的なロック演奏、皆様のおかげで無事終了することが出来ました。ありがとうございました。

湯川 香代子

今回は初めて、菊水酒造さんにお邪魔させて頂きましたが、とてもすばらしい環境に感激致しました。菊水酒造の社長の高澤さんのすばらしい人柄や、たくさんのコレクションにも感動しました。そのようなすばらしい菊水酒造さんの庭に桜の苗木を植えさせて頂き、そこに私も参加させてもらうことができて有難かったです。桜の苗木に土をかけながらこの木がすくすく育ち、大きな木となりきれいな花を咲かせてくれる日を想像していました。そして同じように、ドナーさんから、骨髄移植をうけて、改めて人生を歩き出している方々が元気に活躍している姿を思いました。様々な立場の人が様々な形で助け合い、支え合い骨髄バンクもその意義がはたせるのだと思います。私も微力ながら、その一端を担っていけたらと思っています。



全国で植樹した数

110本

ふれあいフォーラム 大岩 和子

ふれあいフォーラムが、6月6日(土)吉田産業会館で開催されました。秋のトキめきにいがた国体の関係で、今年は吉田地区での開催でした。入り口付近では、子供には無料の綿あめや、100円のアイス・あいごろうクラブさんの「ワンちゃんと遊ぼう」等々。ステージでは、津軽三味線・子ども飛燕太鼓の演奏・仮面ライダーまで登場し、盛りだくさんのイベントに子ども連れの観客はそれなりに楽しんでいました。朝ばらついた雨も上がり、NHKの大河ドラマ天地人から「兼続とおせん」のテーマでの講演会もあり、人出はまあまあだったと思うのですが、不況の影響でしょうかさっぱり売上につながりませんでした。手作り品の売り上げは5,000円にも満たず、こんなに少ないのは初めてだね!と私たち4人は、ガックリと肩を落として帰りました。



胎内市立本条小学校へアサガオの種贈呈

丹後 まみこ

4月24日、胎内市立本条小学校1年生40名へ種の贈呈をしました。H11年より昨年までは、にいがた骨髓バンクを育てる会が新潟県内公立小学校新1年生へ種を贈呈してきましたが、解散によりこの事業は当会が引き継ぐことにしました。新たな気持ちで「命の大切さ・思いやりの心」を育んでもらえたと願いを込めて、1人ひとりに手渡しました。今年度で本条小学校は閉校となりますが、今までのご協力に感謝申し上げます。

来年度は県内全公立小学校1年生へ贈呈したいと思っています。



～命のアサガオ 関連事項～

- ① 09年、4月1日～6月30日全国各地の学校(45) 企業団体(9)個人(15)へ種 4,584 袋発送
- ② 学習指導要領改訂に伴い、(株)文溪堂発行 5年生の道徳に「命のアサガオ」再掲載
- ③ (株)学習研究社 09年2月10日初版発行 短編！ほんとうにあった感動物語全7巻の内、第6巻目、日本と世界の子どもの感動物語に「さいたさいたコウちゃんの花」掲載
- ④ 5月26日 AM ラジオ 1242 ニッポン放送上柳昌彦のお早う Good Day！内8時の GOOD STORY で「命のあさがお」放送

これからの活動内容

- 7/4 新潟小児看護研究集会で講演（高野由美子）
7/11 ライブハウスメモリー登録説明会（支援音楽隊）
7/14 加茂市若宮中学校全校生徒講演&ライブ(高野由美子&支援音楽隊)
8/未定 神奈川にてライブ活動（支援音楽隊）
8/22 燕市佐渡山地区 夏祭り（支援音楽隊）
8/29 ライブハウスロケットピンク（支援音楽隊）
9/未定 ライブハウスメモリー（支援音楽隊）
9/6 田上 YOU 遊ランド「せーばなる」（支援音楽隊）
9/19 よしだ健康福祉まつり 吉田産業会館（アサガオの会）
10/3 胎内市立中条小学校3年生講演（丹後まみこ）
11/未定 ピーさんと秋の音楽祭り（支援音楽隊）
11/8 つばめ女と男ふれ愛フェスタ（アサガオの会）
22/1/15 新発田北蒲原看護学院講演（丹後まみこ）

新春の集い 高野 豊

加茂市市会議員 亀山重光さんの新春の集いに参加させて頂きました。

《第一部》新春講演として、高野由美子講演「命の大切さ、骨髓バンクの大切さを訴える」

《第二部》私のバンド OGB & 上越で支援活動をしている、陣内裕次郎さん霧島未来さんも応援に駆けつけていただき、演奏をやらせていただきました。

地元でこういった活動をしている方がいるとは知らなかった。といわれ、皆さん真剣に聞いてくださいました。後援会の皆さんは高齢の方が多く、「もう、登録できないから家に帰って家族に話をするよ」と嬉しい言葉をかけていただきました。演奏も大いに盛り上がりました。

また、コーナーを設けて頂き、募金箱、昨年出版した息子の闘病記、収益金をボランティアの方に寄付しようと製作したCD、骨髓バンクPRのパンフレットなど設置させて頂きバンクの必要性、重要性が伝わったと思います。



♪ 骨髓バンク支援音楽隊について ♪

高野 豊

私の息子が、H17年6月に急性リンパ性白血病で亡くなり、一周忌に友人・知人で追悼コンサートを開きました。息子がバンドをやっていたことから、私がその遺志をついで30年ぶりにギターと格闘して、私のバンド『おじんバンド』（現在 OGB）が誕生！

この追悼コンサート一回限りのバンドでしたが、演奏する機会が何度かあり、独自でチャリティーコンサート・骨髓バンクのPR活動をしてきました。その後、妻が「アサガオにいがた」の会にお世話になってから、設立総会・ありがとうキャンペーン・植樹会など呼ばれ、支援音楽隊として活動させて頂いています。演奏に耳を傾けてもらい、ひとりでも多くの方々に骨髓バンクの必要性を伝えたいと思います。支援音楽隊のメンバーは上越の CLOUDY COMPANY、三条市、加茂市の方々と一緒に活動をしています。ボランティアの趣旨に賛同してくださる方、音楽を通じて普及啓発活動に参加しませんか？一人でも多くの患者さんを救いましょう！

♪ スタッフ・メンバー募集中 ♪

第4回 骨髄バンク・さい帯血バンク合同公開フォーラム & 2009 年度ボランティア大会 通常総会及び代表者会議開催 参加レポート 高野由美子

今回、会からは是非、勉強のために東京で行われるフォーラムと、宮崎で行われるボランティア大会に参加して欲しいと言われ、行かせていただきました。全国のボランティアの方と、話や情報交換が出来てとっても刺激を受けてきました。一人旅はもちろん、飛行機の乗り方、チケットの取り方も初めてで、とっても不安でしたが、何とか準備も出来、出発を楽しみにしていました。実は…飛行機に乗ったのは新婚旅行以来、24 年振りなんです。それもすべて旅行会社にお任せ！こんなチャンスがなければ九州なんてとってもいけないな…って思って、ウキウキワクワクでした。

それでは、レポート開始！



4/25・26 に東京で行なわれた合同公開フォーラムに参加してきました。まず、第一日目は全国骨髄バンク推進連絡協議会(通称 全国協議会)が主催する『東京の会裁判』を応援する集い」に参加して来ました。この会で私の知らなかった骨髄バンクの天下りが話題になっていました。第二日目は、日本赤十字社本社ビルで行なわれた、第4回骨髄バンク・さい帯血バンク合同公開フォーラムに参加しました。門にガードマンがいるとっても大きくて立派なビルでした。このビルを見ただけで圧倒されてしまいました。話を聞いて、ビックリすることばかりでした。一番ビックリしたのが、ドナーから採取した骨髄は冷凍保存が可能だということです。もう一つビックリしたのが、ドナーさんの骨髄採取ではなく、ドナーさんの採血で患者さんを救えるそうです。どういうことかという、血液から、造血幹細胞を採って移植することを「末梢血幹細胞移植」といいます。ドナーさんには幹細胞を増やす薬を飲んでもらって、一回数時間 ドナーの両腕の静脈から血液を採り、取り出した幹細胞を患者に移植(点滴)するそうです。薬の安全性が確認されていないから、血縁者間の移植のみ行ってきたそうです。



5/30・31 に宮崎県都城市総合文化ホールで行なわれた全国骨髄バンクボランティアの集い in 都城に参加してきました。今回、イベントの中で東ちづるさんのトークショーがあるなんて知らなかったから本当にビックリでしたが、嬉しかったです。全国骨髄バンク推進連絡協議会 会長の大谷貴子さん & 東ちづるさんのトークショー大感激でした。大谷貴子さんは、私にとって本当に勇気をくれた人です。大谷さんは元白血病患者で、お母様の骨髄で元気になりました。この方の「白血病からの生還」の本を読んで、白血病は治るんだ！敏行は絶対大丈夫！！とどんなに勇気と力をもらったか知れません。もし、会うことができたのなら、本当に勇気をいただいたとお礼がいたいとずっと思っていました。夢を叶えることができて本当に良かったです。第一部は記念式典で来賓の方の挨拶、東国原県知事は残念ながら欠席で、代読されていました。ちょっと残念でした。第二部で、タカオさん(都城在住)のアカースティックライブがあり、ギター一本でやるライブは軽く1,500 本を超えたそうです。ドナー登録を呼びかけている支援音楽。すごい迫力で、聞いていてドンドン胸に響いてきました。全てオリジナルなんです。一曲だけ、「川のながれのように」を歌ってくれ、ちょっとアレンジしていて本当にすごかったです。ギター一本。歌いかたでこんなに心に響くものがあるんだな～って本当に感動でした。今後の活動の参考になりました。これぞ支援音楽！すばらしかったです。私たちの命のアサガオにいがたも今後しっかり頑張っていこう！と決意を新たにしました。夜、懇親会に出席して、全国のボランティアの皆さんと情報交換をすることができて、とっても良かったです。

ご寄付を頂いた方

*** 寄付金** 2008 年 12 月～'09 年 6 月 敬称省略

(個人)

(企業・団体) (株) 福田組

金子房江 平井俊子 松原ヤス子 新春の集いチャリティーコンサート
 長原百合子 高橋キクコ 鈴木佐登志 分水ライオンズクラブ
 中嶋照子 小林美恵子 青木百合子 情報労連新潟県協議会
 高澤大介 小柳広和 齋藤誠之 新潟大野ライオンズクラブ
 稲葉華代 長沼有希子 宮新一 (株) 伊藤園新潟西部支店
 長谷川武・恵美子 にいがた・骨髄バンクを育てる会

*** 寄付品** 2008 年 12 月～'09 年 6 月 敬称省略

(個人)

(企業・団体)

清水美恵子 藤江伸子 山口洋子 赤旗新聞
 加藤厚子 野々村奈津子 阿部トキ 宮崎県西都市立妻南小学校5年生
 松原ヤス子 小池靖子 松村かほる (株) 文溪堂
 博田文枝 大花利子 内田藍子 にいがた・骨髄バンクを育てる会
 平井俊子 照田寿明 野沢裕美子 (株) ニッポン放送
 福元和子 渡辺津枝子・吉田トミ

* 会費納入のご案内

■ 正会員・賛助会員

(個人) 1 口 2,000 円

(団体) 1 口 10,000 円

* 振込方法

郵便振込口座

【口座番号】 00570-5-60728

【名義】

骨髄バンク命のアサガオにいがた

* 他金融機関からの振込方法

【店番】 059

【貯金種目】 当座

【口座番号】 0060728

* 連絡先

丹後まみこ 0254-44-8010

金子和子 0256-93-6121

高野 豊 0256-52-1113

☆ご支援よろしく願いいたします☆

活 動 の 記 録

H 20 年 12 月～21 年 6 月までの活動(本紙掲載以外のもの)

H 20/12/4 ドナー登録 説明員実地研修 (三条テクノスクール)
 1/10 骨髄液採取キット不足署名開始 1/30 に 800 人送付 (全国協議会へ)
 2/12 久賀美道の駅と音楽鑑賞会へ手作品を出品
 2/11 ドナー登録説明員実地研修 (上越ジャスコ・アコーレ)
 3/14 (財) 骨髄移植推進財団主催説明員研修会 (トキメッセ)
 3/22 燕市合併 3 周年記念イベント (吉田産業会館)
 4/25・26 第 4 回 骨髄バンク・さい帯血バンク合同公開フォーラム参加 (東京)
 4/27 燕市全小学 1 年生にアサガオ種配布 (燕市教育委員会)
 5/30 2009 年度ボランティア大会・通常総会及び代表者会議開催 (宮崎)

『会議』

H 21/1/17 新潟骨髄バンク連絡会 (ながおか市民センター)
 3/22 新潟県骨髄バンク事業連絡協議会 (新潟県自治会館)
 4/10 ミニ役員会(助成金申請など)
 5/27 第 1 回役員会(活動/会計報告・会報/リーフレット/封筒作成・広報係など)
 6/24 新潟骨髄バンク連絡会 総会 (燕市吉田公民館)

日本骨髄バンクの現状(平成 21 年 5 月末現在)

	4 月	5 月	現在数	累計数
ドナー登録者	2,251	2,632	338,569	430,117
患者登録者	223	206	2,592	27,679
骨髄移植例数	80	98	-	10,533

H21 年献血並行登録会

《新発田》

■ 10/6(火) 9:30～11:30 13:00～15:30

阿賀野市役所多目的ホール

《新津》

■ 10/22(火) 9:30～11:30

デンカ生研(株)新潟工場

■ 2/26(金) 9:30～11:30 13:00～15:30

阿賀町役場上川支所、本庁

《三条》

■ 8/31(月) 10:00～13:00

燕市役所燕庁舎

■ 10/30(金) 14:00～16:00

三条地域振興局

《柏崎》

■ 11/12(木) 9:30～11:30 13:00～15:30

新潟産業大学

■ 22/1/12(火) 13:00～15:30

国立病院機構新潟病院

編集後記 会が設立して半年がすぎました。骨髄バンク支援音楽隊を新たに迎えて、少しずつ活動の輪が広がっています。これからも皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。